

2023年9月24日 ヨシュア記…戦場を生きる私たちに

私たちはヨシュア記から、ヨシュアへの神の約束とカナン征服の戦い、ラハブの信仰、アカンの罪とアイでの敗北、ヨシュアの死とヨセフの棺埋葬を学びました。そしてイスラエルの勝利と敗北を読みつつ、神のご計画の豊かさを心にとめました。

エルサレム占領はダビデによってなされたこと、ヨシュア1:1~4の神の祝福に満ちた約束は、約500年後のソロモンの時代に成就したことを考えました。500年も後でとは驚き…。

今回は触れなかったのですが、ヨシュアに対する神の約束の実現をみたソロモンは、晩年、モアブの神々ほかに従って「主の前に悪を行い…」(列王記1.11:1~13)ます。得た繁栄を神による祝福、恵みと考えるか、自分の権威によって「成功した」と考えるかによって違うのでしょうか。

後を継いだ彼の子、レハベアム王の時代に、イスラエルは北イスラエル王国(首都.サマリヤ)と南ユダ王国(首都.エルサレム)に分裂し、やがて北イスラエル王国は消滅しました。

ここで、ヨシュアの指導の下でカナンを占領し、アブラハムの地(創11:31~12:9.17:8,23:2)へと帰ってきた感謝を捧げます。定住地となるに先だって礼拝を捧げ、神の言葉を読み上げます(8:30~35)。約束の地に帰らせて下さったのは神ご自身…だということを示しました。

カナンは選民の戦場です。私たちはヨシュア記を学びながら、何よりもこの戦場の「どこに主イエスがおられるのだろうか」を思いつつ聖書に向かいたいと思います。カナン征服は神の祝福によっています。この神は人となって現れて下さいました。ピリピ2:6~11

御子は神の栄光の輝き、また神の本質の完全な現れであり、その力あるみことばによって万物を保っておられます。また、罪のきよめを成し遂げて、すぐれて高い所の大能者の右の座に着かれました。ヘブル1:3

今も戦場を生きる私たちに「ご聖霊は常に助けて下さいます」と神のことばが教会には約束されています。ロマ8:26~30

● 今日の礼拝は、信徒説教者の一人として初めて高木兄が担当されます。「説教者の目的としているのは、イエス・キリストのうちにある神の恵みの満ちあふれていることを宣言し…」(アンドリュー・マーレー)です。お働きに感謝と祝福を。

● 今日の礼拝も、会堂と家庭でオンライン結ばれていることを感謝いたします。健康のすぐれない兄姉、痛みの中にある兄姉に主の良きお支えがありますように。

● 今日の午後は、秋の復活園合同作業です(年2回)。各自で現地集合。自由参加。2:00~3:20.草刈作業など。3:30~4:00.礼拝【今井師】と交わり。教会帰着.5:50頃。教会車も出ますから同乗可。

● 先聖日(9/17)の午後、義岩兄による班別集会があり、先月に続いてクリスマスお祝い会、1F・物置の整理,不要物廃棄予定日などについての語り合いがありました。報告は義岩兄から。

● 来聖日(10/1)の礼拝では、十字架の死をもって示されたキリストの愛を記念して聖餐式です。その後事務集会があります。

● 来聖日(10/1)の午後は、青年会(契悟兄)、ハンナ会(美代子姉)、主人会(西村兄)別による礼拝と定例会です。

● ご家族に豊かなお慰めをお祈りいたします。香佳姉のお母様(大阪)が先火曜日(9/19)お亡くなりになり、一昨日(22日)葬儀が行われました。香佳姉は今日大阪に滞在です。

● 西村兄は高砂に帰省しておられ、今日は加古川教会です。

● 先週も植物部【香住姉】メンバーによって、残暑の中を早朝,夕方に花の手入れと水やりを感謝します。

● バプテスト障がい者伝道協力会による「野の花フェロウシップ東海集会」【講師・濱谷師】が、10/9(月.祝)に会場.名古屋教会であります。

● 神学校【齊藤校長】から、秋期講座・オープンカレッジ(対面/オンライン)のご案内。秋期講座 10/31(火)~11/1(水)。「次世代を育てる教会教育」鹿毛愛喜師。てオープンカレッジ 11/2(木)~11/3(金)「神の創造と科学」白井清之師。掲示されています。